

## 医学図書館の閲覧席電源設置工事を実施中！

全学のBYOD(個人が所有する端末で学習や仕事を行う)の推進に伴い、それまで図書館内でPC等の利用を想定していなかったエリアに、たくさんの電源コンセントが必要になりました。

利用者からの要望も多かったため、現在固定コンセントの設置が可能な一部閲覧席について、順次工事を実施中です。

第1弾として令和7年9月22日(月)～26日(金)に、1階 commons 西のカウンター席と、2階西閲覧室の元々コンセントが備わっていた席を対象に、配線工事を実施しました。

それまで延長コードをつなげてタコ足配線になっていた箇所がすっきりと整備され、過電流や漏電の心配なく、安心してご利用いただけるようになりました。

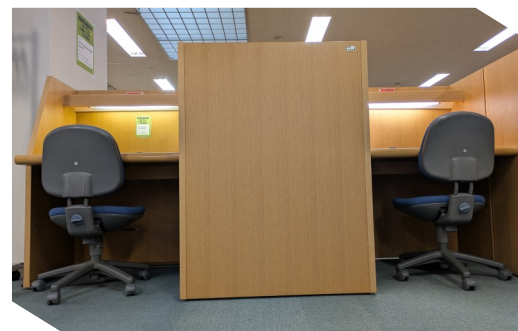
今後、2階東閲覧室の窓側6人掛けの30席に、コンセントを設置予定です。工事期間中は、対象エリアの閲覧席が使用禁止となります。騒音も発生しますので、皆さまにはご理解とご協力をお願い申し上げます。

※資料や開館時間には影響ありません。

工事期間: 令和7年10月7日(火)～10日(金)



↑ 足元の配線がなくなってスッキリ！  
↓ 机上の手元灯やコンセントを使って快適に！



## コピー機の運用について

中央図書館および医学図書館では、図書館で所蔵する資料の複写に利用できるコピー機を設置しています。これまでは私費(現金支払い)用と公費で別々のコピー機を設置していましたが、令和7年7月より私費公費どちらでも利用できる1台に統合しました。令和7年10月現在、コピー機は両館ともに1階に設置しています。

コピー機を利用するときは、「文献複写申込書」を記入のうえ、ルールを守ってご利用ください。

**著作権のある資料(著者の死後70年を経過していない著作物など)の複写の際は、下記を遵守してください。**

- ◆複写する範囲は、公表された著作物全部ではなく、一部分※1であること
- ◆定期刊行物に掲載された各論文その他記事は全部であるが、刊行後相当の期間※2を経たものであること
- ◆コピー部数は1名について1部であること
- ◆利用者の調査研究のためであること
- ◆有償無償を問わず、再複写したり頒布したりしないこと

※1「一部分」とは、半分を超えない程度

※2「相当の期間」とは、次号の刊行まで、あるいは刊行後3ヶ月

### コピー機利用時の注意

- ◆図書館に設置しているコピー機は、図書館で所蔵する資料の複写に限り利用可能です。授業のノートや私物の本、サークルのチラシなどのコピーは一切禁止です。
- ◆PC端末(図書館に設置している実習用PCを含む)からの出力には対応していません。
- ◆コピー機上部の原稿送り装置は使用できません。
- ◆私費(現金支払い)は日本円硬貨のみ利用可能です。紙幣や外国の通貨、電子マネー等は非対応です。
- ◆釣銭切れの場合も含め、図書館ではいかなる場合でも両替は承りません。
- ◆中央図書館で利用できる公費コピーカードは、中央図書館から貸与したコピーカードに限りです。

### Contents

|                                                   |   |
|---------------------------------------------------|---|
| 医学図書館の閲覧席電源設置工事を実施中 / コピー機の運用について . . . . .       | 1 |
| Medical*Online Videoのご案内 / オープンアクセス週間開催 . . . . . | 2 |
| 秋田大学関係資料コーナー ～大学の知の軌跡をたどる棚～ / 本学教員寄贈図書 . . . . .  | 3 |
| 図書館からのお知らせ / 編集後記 . . . . .                       | 4 |



大学の付近でも、頻繁にクマが目撃されています。来館時やご帰宅の際は、十分ご注意ください。  
※開館スケジュールが変更となる場合もあります。

# Medical\*Online Videoのご案内

<https://video.medicalonline.jp/>

**Medical\*Online Video**(メディカルオンラインビデオ)は、株式会社メテオが提供する医療従事者や医療系分野の学生を対象とした医療動画配信サービスです。手術や各種手技、医療法律相談など、医療分野の様々な動画コンテンツが公開されています。

利用者のニーズに合わせて、「アカデミック」「クリニカル」「マスター」の3レベルが展開されており、学生の基礎学習から臨床現場におけるスキルアップまで様々な場面での活用が可能です。

学内ネットワーク環境のほか、自宅などの学外ネットワークでもアクセス・視聴が可能です。

この機会にぜひご活用ください。

※利用に際しては「**Myページ**」アカウントへのログインが必要です。

→「**Myページ**」へのログインは、画面上部の「ログイン」アイコン または

<https://http://www.medicalonline.jp/login/mypage> から行ってください。

未登録の方は登録のうえご利用ください(秋田大学は法人会員ですが、Medical\*Online VideoおよびMyページの利用は各自の登録が必要です)。

登録したアカウントは、メディカルオンラインの「文献」サービス、「イーブックスライブラリー(電子ブック)」でも利用可能です(アカウントは秋田大学在籍中のみ有効)。

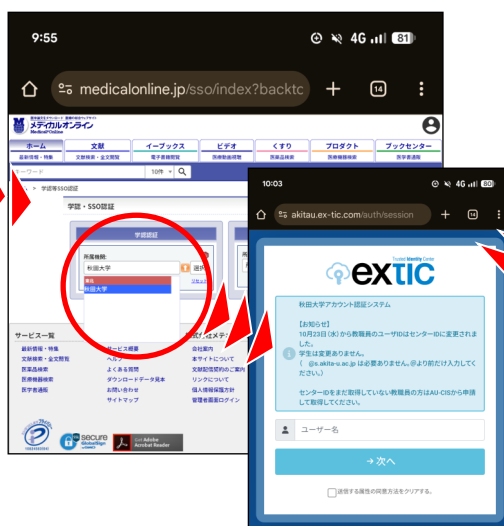
※学外ネットワークからアクセスする場合は、学認ログイン+「Myページ」のログインが必要です。

①学外ネットワークからアクセスすると表示される「会員ログイン」画面の、「**学認等SSO認証はこちらへ**」に進む。

**学認等SSO認証はこちらへ**



②「学認認証」の所属機関を「秋田大学」に設定して**選択**する。その後extic画面でログインする。



③メディカルオンライン「Myページ」のアカウントでログインする。



## オープンアクセス週間開催

**International Open Access Week**  
<https://www.openaccessweek.org/>

2025年10月20日から 26日まで、国際的な取組みである「オープンアクセス週間」が開催されます。2025年のテーマは「**Who Owns Our Knowledge?(私たちの知識の所有権は誰にあるのか?)**」です。教育・研究の成果を誰が所有し、どのように共有していくのかを問い直し、研究者や学生、そして社会全体にとって望ましい知識のあり方を考える機会となります。

近年、学術成果を商業出版社に依存せず、コミュニティ主体で公開・共有しようとする動きが世界的に広がっています。研究成果をインターネット上で無償公開する「オープンアクセス」は、研究の可視性を高め、より多くの人々に成果を届けることにつながります。

附属図書館では「**秋田大学学術情報リポジトリ(AIR)**」を通して秋田大学の学術研究成果・教育成果を公開しており、研究者の皆様の研究成果のご提供をお待ちしております。

**秋田大学学術情報リポジトリ(AIR)**登録案内

→<https://www.lib.akita-u.ac.jp/top/repository>



## 秋田大学関係資料コーナー ～大学の知の軌跡をたどる棚～

秋田大学附属図書館中央図書館では、本学にゆかりのある方々の著作を集めた「秋田大学関係資料コーナー」を設置しています。このコーナーでは、教職員や卒業生など、秋田大学に関係する人々が執筆・編集・翻訳した書籍を分類し、誰もが自由に手に取れるようにしています。



コーナーの資料はすべて館内で閲覧・貸出可能！  
新刊や寄贈本を随時追加し、充実したコーナーに  
日々進化しています。

### ◆コーナー設置の背景

大学は日々の教育・研究活動を通じて多くの知的成果を発信しています。それらを図書館では「秋田大学の知の蓄積」に見える形にし、共有する場をつくり、本学関係者を顕彰する」ことを目的に、本コーナーを整備しています。

### ◆配架されている本の特徴

「秋田大学関係資料コーナー」には、多様なジャンルの著作が揃っています。

- ・学術研究書：医学、工学、教育学、人文学など各分野の専門的な研究成果
- ・一般向け出版物：地域社会・文化に関する解説書、エッセイ、入門書
- ・地域関連書：秋田の歴史や自然、産業をテーマとする書籍

研究者としての知的探求だけでなく、地域や社会に開かれた成果も含めて、秋田大学の知の広がりを体感することができます。

### ◆内藤湖南コーナーについて

この「秋田大学関係資料コーナー」の中には、特別な一角として「内藤湖南コーナー」を設けています。

内藤湖南(1866-1934)は、秋田師範学校(秋田大学教育文化学部の前身校のひとつ)の出身で、のちに京都帝国大学教授として東洋史学の基礎を築いた、日本を代表する歴史学者です。その学術的業績は国内外に高く評価されており、近代東洋史学の発展に大きな足跡を残しました。



さらに、湖南は歴史学者であると同時に書家としても高い評価を受けています。図書館には湖南の揮毫による「学貴日新(学は日に新たなるを貴ぶ)」の扁額が掲げられており、来館者を迎えています。この言葉は、中国古典『大学』の「苟日新、日日新、又日新」に由来し、学びにおいては常に新しい自分を求め、日々成長し続けることの大切さを説いたものです。秋田師範学校の出身であり、本学の源流に連なる湖南が残したこの揮毫は、現在の学生や研究者にとっても学びの指針となるに違いありません。

### 教職員の皆さんへお願い

上記に紹介しましたとおり、図書館では本学関係者が執筆した図書を広く収集、展示しております。図書を上梓された際は、共著や分担執筆の場合も含め、可能であればご寄贈いただけますと幸いです。  
よろしくご協力のほど、お願い申し上げます。

**本学教員  
著作  
寄贈図書  
R7年7～9月**

本学教員が著し、寄贈いただいた資料です(分担執筆含む)

| 書名                                               | 寄贈者(敬称略)             | 請求記号             |
|--------------------------------------------------|----------------------|------------------|
| <a href="#">地誌から見た東北諸藩における領国認識の形成過程に関する新研究</a>   | 志立正知(名誉教授)           | 377.7  秋田大  0289 |
| <a href="#">内務省：近代日本に君臨した巨大官庁(講談社現代新書:2772)</a>  | 中澤俊輔(教育文化学部)         | 317.21  N28      |
| <a href="#">地域における継承的アーカイブを活用した「次世代の平和教育」の構築</a> | 外池智(教育文化学部)          | 377.7  秋田大  0290 |
| <a href="#">スパンサー・ハンドブック：詩人と作品ガイド</a>            | 佐々木和貴(名誉教授)<br>※分担執筆 | 931.5  Sp4       |

# 図書館からのお知らせ

## 【中央図書館】学習個室等の就活利用について

中央図書館では、学生のみなさんが学習個室等の館内施設を就職活動で利用することを認めています。ただし、下記の場合は利用が認められません。

- ◆学外者(企業の採用担当者など)の室内への入室を伴う利用(対面での面接など)  
→学外者は学習個室やグループ学習室等の利用ができません。
- ◆SPIテストセンター等のオンライン会場としての利用や、十分な防音設備や第三者から完全に見えない環境を必要とする試験や選考での利用  
→オンライン会場として求められる受験環境を満たす部屋は、図書館にはありません。手形キャンパス学生支援棟1階に設置されている「[フォンブース](#)」などをご利用ください。(「[フォンブース](#)」の詳しい利用方法や予約、その他学内での就職活動については、[学生支援・就職課 就職推進担当](#)にご相談ください。)

(参考)SPIテストセンターのオンライン会場に求められる受験環境

- ・第三者が不在で、受験中に第三者が入室できない環境
- ・天井を含む四方がすべて壁で仕切られている環境(窓などを塞ぐことができない環境はNG)
- ・十分な静かさがある環境

試験や面接など、重要な選考での利用を検討する場合は、事前に企業の採用担当者等に相談し、選考に差し支えない環境であることを確認してから、図書館の各施設をご利用ください。

## 【中央図書館】10月27日～11月9日は読書週間 / 11月1日は県民読書の日です

「読書週間」は、毎年10月27日から11月9日(文化の日を挟んで2週間)の間、[公益社団法人 読書推進運動協議会](#)が主催となって開催されています。

終戦間もない1947年(昭和22年)、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」という決意のもと、本にかかわる各業界が協力して始まったこの行事は、以降約80年にわたり毎年行われています。

また、11月1日は秋田県が定める「県民読書の日」で、前後には県内各地で様々な読書イベントが実施されます。

中央図書館では、読書週間や県民読書の日を含む10月～11月に下記の展示を実施中です。この機会にぜひご利用ください。

- ◆学長・学部長おすすめの本
- ◆教員著作
- ◆ながーい本
- ◆吾 至純に本を愛す(職員おすすめの本)



附属図書館では、大学訪問等の一環で高校生等の図書館見学を受入しています。見学時は足音や話し声が発生しますが、何卒ご理解・ご協力をお願い致します。

| 実施日          | 学校名          | 来館人数(引率除く) |
|--------------|--------------|------------|
| 2025/6/17(火) | 岩手県立盛岡第二高等学校 | 教員2名       |
| 2025/9/4(木)  | 秋田県立由利高等学校   | 35名        |
| 2025/9/10(水) | 令和高等学校       | 17名        |
| 2025/9/18(木) | 秋田県立能代高等学校   | 61名        |

上記のほか、職員による案内を実施しない自由見学も随時受け入れています。  
2025年7月19日(土)の[オープンキャンパス](#)でも、多くの方にご来館いただきました♪

## 図書館見学 受入状況

(令和7年  
6月～9月)

## 編集後記

中央図書館1階コモンズに設置していたコルクボードの仕切りを撤去しました。それに伴い、座席のレイアウトや電源の配線なども見直し、遠回りになっていた一部座席や学習個室にも行きやすくなりました。

図書館の1階は「アクティブラーニングフロア」のため、可動式の机や椅子があります。フロアの性質上、電源の設置が難しい部分もありますが、利用目的に合わせて館内のいろいろな座席を利用してみてください。



No. 34 令和7年 10月 6日 発行

編集・発行 ■ 秋田大学附属図書館

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1

中央図書館

医学図書館

TEL: 018-889-2279

TEL: 018-884-6052

FAX: 018-832-4917

FAX: 018-884-6252

MAIL: [libriyo@jimu.akita-u.ac.jp](mailto:libriyo@jimu.akita-u.ac.jp)

MAIL: [ibun@jimu.akita-u.ac.jp](mailto:ibun@jimu.akita-u.ac.jp)